





### 壓縮食料試食

此頃のこと、米内閣員、議會議員及び英宗路支其他外国の代表者は新式壓縮の水抜食料試食會で舌鼓を打つた。此ランチオンは、レンジリース造業通過才二年記念の爲めレンジリース當局の主催であった。

ランチオンに出た献立は、ソーイビーンズ汁、ミートローフ、マレポテト、キャロット、ピッツ、サラダ、キヤスタード、パイ等、向來も乾製食品で料理する前に水を加へて新鮮味をつけたものがある。

右献立品を水抜きにすると、生動物の方十噸が僅か一噸になる。壓縮して水と空気を除去すると、荷積の容積を卅五パーセントから七十五パーセント節約できる。

この壓縮加工方法は、オートオルタンズ會社のジョーン・レドネリとデュボンの技師等が完成させたものである。品物によつて多少の圧縮が施される。即ち温度や湿度に多少の適度がある。

或物は華氏の温度で早くも凍結し、或物は零下廿度で凍結する。而して脂肪圓球

### No. 52 LEAVING FOR FAMILY CAMP

(1) Well, finally the order to depart for the family internment camp has just been issued. (2) We are scheduled to start in the early morning next week monday. I hear it takes about thirty six hours to get to our destination. (3) I will let you know my new address as soon as I get there. (4) This time we have an ample time before we start out. So, we can make thorough preparations. (5) At last our wish is to be fulfilled. The children must be up in the air with joy. Thank you for looking after my family for all this time. (6) I am glad that the entire family can live together at one place. (7) Only I am reluctant to part from the friends with whom I have lived for about a year. (8) This will be the last letter that I write from here. Please give my best regards to my friends.

岐阜縣人會  
今主曜夕六時  
オ六中隊食堂にて開催

を破壊し、爲に壓縮中に低温度に保つて置く。壓縮は、方一時に二百五十封度乃至二千五百封度の重壓を加へるものである。壓縮に大切なるものは、カリウム又はウイタミンの價格を打崩さないやうにする事である。一分間に百七十ケリーの割合で壓縮する事が出来る。ケリーが出来上りや遅く早速機械へ移して之をゼロインで包むのである。

此機械の色と空気が湿気を除き得る。靴が相ほど大きめに包んだ壓縮ポテトは百人分をえがサグが出来た。又、壓縮難卵十四封度には新鮮卵五百三十四個と高量正食(紐育タイラス)

家族キャンプ(出発) (五二)  
一、いよいよ家族キャンプ(出発)の命令が下された。二、来週月曜の朝早く、この出発のことになった。三、向かう目的地に着くまでに三週間、向かうの準備が完了した。四、今度又出発するにやむを得ず、暇がありません。五、いよいよ出発の準備が完了した。六、いよいよ出発の準備が完了した。七、いよいよ出発の準備が完了した。八、いよいよ出発の準備が完了した。九、いよいよ出発の準備が完了した。十、いよいよ出発の準備が完了した。

◎其全教集會  
日曜礼拝 明日曜日午前九時  
オ十中隊社交室  
石川牧師  
岡本牧師  
説教キリストの偉業  
岡本牧師

○連續講演會  
批判的に見たるイエス傳の研究  
向天国は近づく  
石川牧師  
明日曜日午後五時半  
オ六中隊図書室にて

追悼法西  
去る三月十五日、アルカサス廿七ロム收容所にて死去せる、静岡岡縣清水市三保出身の遠世藤伊作氏の追悼法要を本日午後七時より、オ十中隊社交室にて、日蓮宗の杉山和毅師により、行なはる事。

オ十中隊文化講座 才四週日程 才十中隊食堂 午前八時半より 午後一時	月 22日 和歌解説 矢崎友傳氏	火 23日 生物應用殺虫法 宇野余磨氏 俳句上就 宮田主計氏	水 24日 米國に於ける日本人の發展 西崎庄八氏	木 25日 芥根譚講義 三明文雄氏	金 26日 川梅上就 安武重吉氏	土 27日 漢詩上就 影山弓畔氏	月 28日 夜の部 午後七時半 同所 植野子以所(ラーション) 二井昇之助氏	水 29日 日本刀の秘術 影山弓畔氏	木 30日 小泉八雲著「心の軌跡」 植原廣男氏	金 31日 地政學 才十五講 毛利隆雄博士	日本國講習 赤星と奥月氏 水、金、九時、十二中社交 講義(連) 橋本正治氏 月、水、金、七時半、十二中社交 大角先生組 火、木、土、五時半、十二中食堂 渡辺先生組 火、木、土、七時半、十一中食堂 中林先生組 日、月、水、金、七時半 月級火、木、土、十中食堂	困其講習 西清太郎氏 木、後七時半、九中社交 夕之講習 春原俊氏 火、木、土、後七時半、十中食堂	川柳 敗戦の思い出、戦後の新聞紙 風人 新聞を交替して讀む新聞組 春村 敵方の戦果、細字でレポート載せ 閑人 樞軸の勝利は新聞紙に載せ 春喜 次回課題(送別) ×切廿六日(金)午後九時、十中隊十七食堂 沙人迄
---------------------------------------	------------------------	--	--------------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	---	--------------------------	-------------------------------	-----------------------------	---	---	---